

保護者様

岡山県立倉敷まきび支援学校長

令和7年度 学校評価アンケート 集計結果について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、先日実施いたしました学校評価アンケートの集計結果をお知らせいたします。アンケートの回収率は、82.2%でした。多くの保護者の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。

1 結果

18項目のうち、すべての項目で「あてはまる」「ほぼあてはまる」の合計が90%を上回り、高い評価をいただきました。

○大項目「指導・支援」「安全・安心」「連携」のうち、特に高い評価をいただいたものはそれぞれ以下の項目です。

	評価の高かったもの項目	肯定的な意見の割合
指導・支援	一人一人の実態やニーズ、心身の健康状態等を把握して指導・支援を行っている。	98.0%
安全・安心	校内の美化や点検に努め、施設・設備は危険がないようにしている。	98.6%
連携	保護者と学校が協力し、過度の負担なく必要なPTA活動を行っている。	97.7%

一人一人の実態の把握や健康状態の把握、校内の安全の確保は、日々心掛けている内容であります。今後も引き続き取り組み、学校が居心地よく、安心して学ぶことができる場所になるよう努めていきます。

PTA活動に関して、保護者の皆様に変なお世話になっています。今後もお子様の成長と一緒に願うとともに、学校の活性化にもつながるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

○「あてはまる」「ほぼあてはまる」の合計の割合が他と比べて低く、課題につながると考えられるものは以下の項目です。

課題につながると考えられる項目	肯定的な意見の割合
入学時・進級時に、前籍校・園または校内で引き継ぎをしたり、学部間で連携したりして、切れ目のない指導・支援に取り組んでいる。	91.7%

今年度最も低い項目ですが、昨年度と比較して大きく向上した項目でもあります。(昨年度85.1%)

切れ目のない指導・支援を行うために、今年度は、①引き継ぎの工夫②進路指導とキャリア教育の視点を大切に学習の充実③教職員の研修や相互の授業参観を、主に行いました。

②に関して、次の学部の見学をする・作業学習の体験をする・作業学習や専門教科の販売を活用して買い物学習をするなどの活動を取り入れました。それにより、「少し先の自分がイメージできた」「次の学年、学部の見通しをもつことができた」などの児童生徒の姿が見られました。

③に関して、自分が所属する学部だけでなく全校で、授業を見合ったり研修を受けたりといった取り組みを行いました。相互理解を図ることで、以前より校内での連携が円滑に行うことができるようになりました。

今後も、現在していることを継続したり発展させたりしながら、お子様が安心して進級できるよう支援していきます。

2 自由記述

自由記述欄には、学校や担任への感謝の言葉や課題につながるご意見をいただきました。課題につながるような記述について、一部抜粋して以下にまとめています。掲載している以外にも貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。

- ・進路に関する情報提供が不足している。保護者も3年間の流れを理解していればより良い進路選択ができると思う。
- ・クラスの先生だけで対応が難しい時は、全体でフォローするように取り組んでほしい。
- ・事故等あるのは仕方ないが、どうしてそのようなことが起きたのか、今後どのように対応するのかをきちんと伝えてほしい。
- ・通学に支援が必要であることをご理解いただきたい。

保護者の方への情報提供や聞き取りをしっかりと行い、一緒にお子様の成長を考えていきたいと思っております。また、より一層チームでの対応ができるよう、校内体制を整えていきたいと思っております。お気づきのことなどありましたら、いつでも学校の方にお伝えください。

3 集計結果

A：あてはまる・B：ほぼあてはまる・C：あまりあてはまらない・D：あてはまらない

		評価項目	AB	CD
指導・支援	1	個別の教育支援計画や個別の指導計画についての説明があり、指導のねらいや達成度などがよく分かる。	97.3	2.7
	2	教科指導や支援等の専門性をもち、児童生徒の理解に努めながら、児童生徒の教育にあたっている。	97.7	2.3
	3	一人一人の実態やニーズ、心身の健康状態等を把握して指導・支援を行っている。	98	2
	4	ICTの活用、教材・教具の整備や工夫を行い、魅力的で分かりやすい授業づくりに取り組んでいる。	96.6	3.3
	5	入学時・進級時に、前籍校・園または校内で引き継ぎをしたり、学部間で連携したりして、切れ目のない指導・支援に取り組んでいる。	91.7	8.3
	6	地域、校外での学習や実習など、体験的な学習に取り組んでいる。	97	3
	7	卒業後の生活を見据えて、系統的に学習活動を行っている。	94.7	5.4
安全・安心	8	児童生徒の人権を尊重し、個人情報の保護に配慮している。	98.3	1.6
	9	お互いを大切にする教育を行い、いじめの未然防止や早期発見、早期解決に向けて取り組んでいる。 (いじめ問題対策基本方針の作成・提示、定期的なアンケートの実施等)	97.7	2.3
	10	校内の美化や点検に努め、施設・設備は危険がないようにしている。	98.6	1.3
	11	自然災害や事故などに対する危機管理を適切に行っている。	98.3	1.7
	12	児童生徒の健康管理や、通学の安全確保に取り組んでいる。 (健康観察、医療的ケア、アレルギー対応、感染症予防、スクールバス運行や自力通学の安全等)	96	4
連携	13	保護者に連絡帳や通信で児童生徒の様子を具体的に伝えたり、保護者連絡ツール(さくら連絡網)を通じて必要な情報を提供したりしている。	97.6	2.4
	14	保護者からの連絡や相談にチームで対応している。	95	5
	15	医療・福祉・労働などの関係機関と連携したり、情報提供を行ったりしている。 (リハビリ見学、まきびカフェ、まきびホット相談会、スクールカウンセラー事業、進路説明会、進路研修会等)	95.3	4.7
	16	地域の資源や人材を活用したり、地域へ貢献できる活動を進めたりしている。 (現場実習、まびふれあい公園の利用、ボランティアの活用、あいさつ運動、清掃活動等)	97.3	2.3
	17	外部に対して、情報発信を積極的に行っている。 (ホームページやフェイスブックの活用等)	95.4	4.7
	18	保護者と学校が協力し、過度の負担なく必要なPTA活動を行っている。	97.7	2.3